

平居 ゆかり 議員 無会派



問 公共事務機器のスリム化を

答 複合機を優先に検討し更新する

問 市民が事務機器を利用できる公共施設は。

答 〔教育部長〕 総合社会教育センター、白鳥コミュニティセンター、TKE スポーツセンター。

問 使用できる「市民」とは。

答 自治会、コミュニティ推進協議会、スポーツ協会、文化協会等の団体。

問 利用枚数や料金は。

答 枚数に制限はなく、料金も無料。

問 印刷機とコピー機の使い分けの基準は。

答 20 枚まではコピー機、それ以上は印刷機。

問 コストメリットを最大限に生かすため、各施設で枚数規定の設定に違いを持つべきでは。

答 異なるルールは利用者を混乱させる恐れがあり、現状どおり運用したい。

問 複合機一本化の考えは。

答 白鳥コミュニティセンターでは、一本化も視野に入れ最適な運用となるよう進める。

問 全庁的な事務機器の今後の在り方は。

答 〔総務部長〕 更新の際は、多くの機能を持つ複合機を優先に検討。



問 産廃問題隣接地域のフォローを

答 関係機関と連携し対応を依頼

○本市と隣接する愛西市の産廃置き場について、以下を問う。

問 法的な見解は。

答 〔市民生活部長〕 廃棄物の処理及び清掃に関する法律の不適正案件。廃棄物扱いのため、宅地造成及び特定盛土等規制法は適用されない。

問 傾いた塀の危険性に対してできることは。

答 愛西市と県民事務所環境保全課に連絡し、情報提供や事案への対応を依頼。

問 西側と北側の狭あい道路の危険性に対する連携と対応は。

答 〔土木課長〕 県民事務所環境保全課から是正の指導。愛西市も状況によっては対策を検討。

問 安全確保への相談窓口は。

答 〔市民生活部長〕 本市または、県民事務所環境保全課。

問 具体的な住民支援は。

答 関係機関と情報共有し、当該事業所に指導等を行う。

問 本市の認識と対応は。

答 〔市長〕 関係法令に基づいた指導や監視等を依頼したが、改善が見られない。今後も関係機関と連携して適時適切な対応に努める。



▲堆積された産業廃棄物（本市隣接の愛西市地内）